



UP-LE

Vol.37

2002年3月15日

学校法人コア学園

飯田コンピュータ専門学校

〒395-0823 長野県飯田市松尾明7591

☎0265-22-5111・FAX.0265-22-5100

URL ● <http://www.iidanet.or.jp/ica>

E-mail ● ica@iidanet.or.jp

嬉しい季節が隣りに…



谷の中から周囲の山々に目を転じてみる。三、〇〇〇メートル級の南アルプスや駒ヶ岳などの日本の屋根は、真っ白い雪に覆い尽くされ、未だ人を寄せ付けない気配のない厳とした冬の表情だが、恵那山方面から清内路、大平、そして風越山から少し奥の摺古木の方角、更には大鹿、遠山方面の山々と、毎日見馴れた里山からは、日に日に雪の境が引いていくのが判る。今年はまだ、例年になく温暖化傾向なのだろうか。足音を立てて春が近づいている。嬉しい季節を迎えるのは、勿論、一日も早いに越したことはない。

南向きの大きな窓

出会い

学校長 榎原英勝

人は一生の間何人の人と出会うのか。何千人、何万人…。勿論、立場や環境によって随分異なるものだろう。そして、その数の多さもその人の生き方の結果として評価される物差しのひとつではあるが、決して数が全てではなく、幾つもの出会いの中で、どれだけ真剣にその人と向き合ったか、と云うことの方がむしろ重要と思う。

少し前のこと、ある講演会に参加した。やがて二十五、六年の教壇生活になろうとするベテランの、大阪の公立中学の女性の先生であった。数々のクラスを担当された。そして何百人、何千人の子供達との出会い、ふれ合いがあった。その中のエピソードを、その時、その場でどの様に子供や父母、そして社会と対峙して来たか、その一端を話された。

どんなに迫ってくるそのお話に圧倒された。一人ひとりの子供の心の動きや、社会との関わり方の違いなど、全てを包んで向かい合ってきた体験談であった。そんな生き方をされてきた先生を目の前にして、大きな衝撃を持った。そして感動した。

講演の後、その先生の著された書籍の紹介があったので、早速求めてみた。その巻頭に、"わたしがこどもたちに語り続けてきた"つな

がりのすばらしさ"に嘘はない。私は人とのつながりの中で葛藤し、ぶつかり合い反目し合ったこともふくめて、やはり人とのつながりによって、癒され、励まされ、元気づけられてきた。だから今日まで生きてこれたんだと思う。"とある。如何にその時、その出会いを大切にして来られたか、その現れの重い言葉だ。

ところで、自分は今までどう生きてきたのだろうか、振り返ってみる。決して無為に、ただ漫然と過ごしてきたつもりはないが、本当に真正面から向かい合ってきたか、自信を持って言えるだろうか。

今、私も些かの運営に参画し責任を負っているある団体の、今後の方向が議論されている。やがて十年近くになろうとする地域の団体だが、時代や環境の変化に方向転換の話も出てくる。

そうした議論の中で、同じ責任者の一人は、"この会を通じて、色んな人と出会うことが出来たことを最も貴重に思っている"と振り返っておられた。やはり、何よりここに、その時のその出会いを如何に大切に出来たかの証が現われている。一生に一度の人生。そして、出会いは限られている。一つひとつの出会いを大切にして行きたいと、強く思う。



河合章江

もうすぐ卒業
入学した時、小人数だったのに
ほっとした記憶がある。

入学して一ヶ月くらいの間は、
一日一日がとても長く感じて、一
ヶ月が二倍以上の長さを感じるく
らいだった。一年たった時、それ
が二年くらいあったように感じ、
まだあと一年もあると思っていた。
いざ二年になってみると、一年の
時とは大違いの速さで過ぎていき
あつという間に三月になってしまっ
ていた。

入学した時は、パソコンなどは
とんど触ったこともなく、知識も
ゼロに近かった。この二年間でど
れだけのことが身についたのかは
わからないが、これから先、何か
で役立っていければ良いと思う。



進藤由希

卒業にあたって

ここに入学してアツという間に、
二年が経ってしまいました。入学
したときは、周りは知らない人ば
かりで、これから二年間、どうな
るのか不安ばかりでした。しかし
すぐに、話のできる人ができて、
少し安心しました。

一年のときは、卒業したらどう
するかなんて、まったく考えてい
ませんでした。でも、二年になり、
就職活動が始まり、ほとんど就職
先が無いことに気が付きました。
未だに、就職先が決まらずバイト
の日々。バイト先で、「就職して
みたら」という、誘いもあるけれ
ど、決心がついていないのが、今

の現状です。今の一年生も、僕ら
ちが卒業してしまつたら、二年に
なり就職活動をしまつてはいけな
い。そんなとき、就職先が無いな
らんとしたらどうしようになつて
ほしい。(人の事言つてる場合に
は無いのは、わかつてるけれど、
やはり心配になる。)

「ここに来てよかつた」と言
えることも沢山あった。けれど、
失うものも沢山あった気がする。
先生の紹介で、お世話になつた
会社で、学校では、学べないこと
を、少しだけたけど、学べた。そ
この、社長さんと、会社の現状な
どを聞かせてもらつて、今の社会
が、どれだけ就職先が無いかと
言うことを聞き、自分の甘い考え
が覆された瞬間だった。それでも、
その会社で学んで来た事は、これ
から先どこかで役に立つと思う。

学校での楽しかつた？ 思い出、
ここに居たということ誇りに思
える今日この頃です。これから先
どうなるかわからない、期待や希
望なんてのは、裏切るものだとわ
かつたし。でも、最後まであが
いてみるつもりです。
だからと言う言い方も変だけれ
ども、皆さん頑張つてほしいです。



瀧本憲司

卒業にあたって

二年間を振り返ってみると入学
当時、凄く不安でとても心配でし
た。友達ができるか、学校に馴染
めるか、授業についていけるか。
けれどそんな不安は、すぐになく
なりました。友達とも仲良くなり
授業も楽しくて馴染むことができました。
(先生方がいい方ばかり
なので)二年間はすぐに過ぎるだ
らうと思つていただけ、実際に思

つたよりも早かつた。
就職活動もしなければならなく
なつたけれど、ピンとこなかつた。
今、失業率も最悪とかなんとか言
つていて、自分には関係ないと思
つてた。延ばし延ばしにして、六
月から始めたがすぐには仕事が見
つかずはやくもなく、今の就職難を
痛感した。会社の誰でもパソコン
を使いこなし、また、自分よりパ
ソコンのを知つていて、使
こなせている人を見て自分はまだ
まだだと実感した。就職先
も何とか決まつたけれど、
決まつたのが今月に入つて
からだった。



寺澤勇樹

一年生の皆さんも後で苦
勞しないように早めに就職
活動してくださいね。
学校で学んだ事を糧とし
て、これからも頑張つて行
きたい。

卒業に際して
どうも、元気ですか皆さ
ん？ 寺澤です。えーっと。
卒業にあたって、言いたい
ことは山ほどあるのですが、
その中から少しピックアップ
してみます。
一番言いたいことは、今
の時代パソコンぐらい出来
ないとやばいと思ひ入学し
ました。しかし、入つては
見たものの生徒の数がごく少な
い。どうしてでしょうか？ まー、I
T革命だの、なんだの言つてはみ
ても、所詮、時代の流れには勝
てないということがわかつた。コン
ピュータを習っている人ではなく
一般の人まで、パソコンを普通、

今、母校を後に...

又は、それ以上使えるようになつ
てしまつたので、生徒の人数が激
減したのである。でも学校自体は
ちゃんとしていて、いい学校だと
思う。ですの自分卒業しても
この学校はずつと残つてもら
たい。やっぱり、卒業つてこと
になると、なんか、寂しくなりま
す。学生つてのが、ずつと続け
ばどだけ楽しか！ 学生喜劇も一ちよ
とだけ学生で居たい。でも、そん
なことは言つてはダメです。
そんなことをずつと言つて
いたら、就職しても、何を
していても長続きしません。
ですの、心の切替が大切
です。学校で学んだことを
活かしてこれからは頑張る
ということが大切ですよ。
このへんで、終わりにし
ます。



福澤大輔

飯田コンピュータ専門学校を
卒業する心境
自由な学生生活もあつたはずかと
思うと、ため息が出てしまふ。今
まで当たり前のように使つてきた
「時間」が今とはとても貴重なもの
に思えてならない。

私はこの学校生活を送る
中で様々な事を想ひ、考え
ました。大人として恥ずか
しくない人間として在ると
いう事は、恐らく自分では
の事に気が付き、意識しな
ければならない事なのでしょう。
ただ歳を重ねれば、大
人になれる訳ではありませ
ん。大人とは、心にゆとり
を持ち、他人を暖かく見守
る事の出来る人間であり、建設的
に物事を進めていける人間である
と私は思ひます。社会に出る前の、
いわば社会的に完全に大人として
みなされる前の最期の学生生活で
私が学べた事は多かつたと思つて
います。辛かつたことや納得でき



成瀬優里

なかつた事も多かつたとは言え、
きつと卒業した後は、全ての事
は小さな事だと笑えるようになる
と思ひます。そして、良い思い出
であつたと。そうした経験こそが、
生きていく中で得られるかけがえ
のないものであり、私という人間
を豊かな大人へと成長させてくれ
るのだと信じています。
こうして無事に卒業できた事を
私は誇りに思ひます。



宮澤香織

学生生活を終えて
二年間の学生生活を終えて思つ
たことは、何事も、やろうと自分

で決めてやるべきだと言つること
です。自分で今、必要だと思つこと
をすればいいと私は思ひます。私
はこの二年間必要だと思つことを
してきたつもりです。もちろんで
きなかつたことや、だらけてしま
つた時もありました。その分、これ
からがんばらなければと思ひます。
でも、後悔はありません。
これからは、一人の社会人にな
ります。「こうしなさい」と言
てくれる人もいなくなりまふ。一
つ一つ自分で考え、決断し一歩一
歩前へ進んで行きたいと思ひます。
最後に、二年間お世話になつた先
生方、本当にありがとうございました。
卒業にあたって
私たちは三月で学生生活が終わ
ります。高校を卒業して、もう二
年間学生生活を送らせてもらいま
した。入学したとき、生徒数の少
なさに驚きました。しかし、少な
かつたのですぐにクラスに馴染む
ことができました。私はこの二年
間、学校に通いコンピュータの基
礎から始まり、たくさんことを
学びました。そして、コンピュ
ータに限らず、校内・校外でいろ
いろなことを経験し、学ばせてもら
う貴重な機会となりました。私に
とつて、とても充実した最後の学
生生活の二年間だつたと思ひます。
私たちは、来年度から学生生活
を終え、社会人となり働きはじめ
ます。社会に出てから、いろいろ
辛いこともありますが、あると
思ひますが、自分の行動に責任を
持つて、自分ができる限りのこと
をし、何事にも挑戦していこうと
思ひます。そして、今以上に充実
した毎日を送りたいと思ひます。



鷺見栄子

コンピュータ専門学校に通って…

コンピュータ・ビジネス科

城田和美

今まであまりパソコンを使っ
たことがなく、パソコンの電源
の入れ方すらわからなかった私
が、少しずつですがこうして使
えるようになった事は、とても
自分自身驚いています。通い始
めた当初、「文字を打つときは、
指を見ずに打てるようにがんば
りましょう。」の先生の言葉に
驚きを隠せなかった私。たった
三ヶ月でそんなに上達するもの
なのかな?と少し戸惑いがあり
ました。なぜならパソコンは、

私にとって未知の世界にも
等しい存在でもあったので
す。しかし授業が始まり、
そんな不安はなくなりまし
た。先生方がとても親切に、楽
しく、そして丁寧に教えてくだ
さったおかげで、今ではパソコ
ンを使って、いろんな事をやっ
てみたいと思うようになりまし
た。

学校に通い始めて新しく友達
もできました。この機会がなかつ
たら出会わなかった顔ぶれ。たっ
た三ヶ月の間でしたが、皆さん
と出会いたくさんのことを学び、
一緒に過ごせたことを嬉しく思
います。これから先、いろいろ
なことがあると思いますが、く
じけずそれぞれの道を突き進ん
でいきましょう。

先生方、そして皆さん、本当
にありがとうございました。

修了にあたって

コンピュータ・ビジネス科

佐々木 央

昨年十一月半ばから、コンピュ
ータビジネス科としての受講も、
もう少しで卒業を迎えることと
なりました。

今回の受講の動機は「パ
ソコンが使えないと駄目」
が常識になって来つつある
事です。

IT革命の進展は国策として
の後押しもあり、大きな変革を
もたらすと云われます。

若い方々に混ざって、はたし
て最後まで脱落せずに着いて行
くことができるか、自分自身非
常に危惧しておりましたが、幸
いにも暖かい励ましと熱心な講
義、御指導を下さった先生
方と、解らない箇所を再々に手
助けをしてくれましたクラスの
方々のおかげにて、何とか今日
までたどりつくことができました。

このような流れのなかで、情
報格差、情報過疎の言葉があて
はまらないように、この三ヶ月
間に学んだことを足がかりにし
て、今後の仕事の中で、そして
生活の中で生かしていきたい思
います。



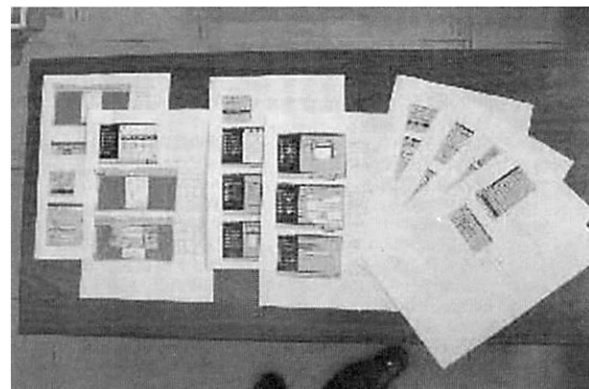
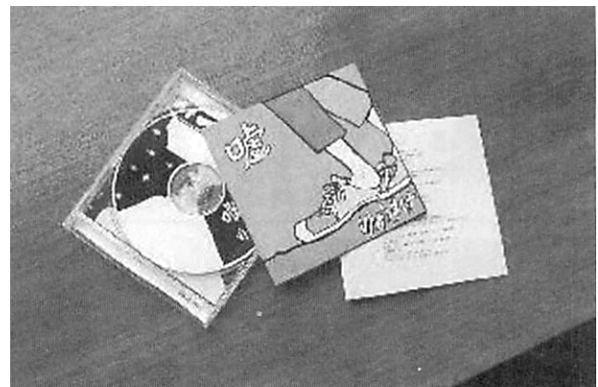
キャンパスレポート

「卒業研究から」

- テーマ：CD JACKET 作成
- 研究者：宮澤香織
(講師コメント)

市販されているCDと見間違えるようにできました。本人も市販するつもりで高い目標を設定したことが、良い制作物になったと思う。1年生も制作過程を聴き、スケッチから始まりコンピュータへの取り込み、フォトショップ、イラストレータ等のソフトでの加工、CDラベルの印刷。いくつもの工程を経て出来上がった作品に感動したと思います。

イラストをコンピュータで作成するだけでなく、CDジャケットをコーディネートするところまで踏み込んだ良い研究作品になりました。



- テーマ：「IT講習」補助テキスト作成
- 研究者：河合章江・鷺見栄子
(講師コメント)

今年度のIT講習事業のアシスタントとしてお手伝い頂いた彼女たちが、実際アシスタントとして体験したノウハウを元に作成されたテキストです。

初めてコンピュータを体験した人が、このテキストで復習ができ、一つ一つの手順を優しく、わかりやすく理解できるように作成されている。手順ごとに、変化するコンピュータ画面も列挙し、心配・不安になりがちな初心者にも安心して学習してもらえる物になっている。またイラスト等も配し、和やかな雰囲気を持ったテキストになっている。

欲を言えば、講習会のテキストに変わるように、広範囲に作成して貰いたかった。

飯田コンピュタ専門学校 協賛会長・バトンタッチ

―飯田商工会議所新会頭 伊藤 篤さんへ―

飯田コンピュタ専門学校の設立（昭和六十一年十月認可、六十二年四月開校）と同時に、当校を地域でバックアップする組織として「飯田コンピュタ専門学校協賛会」が設けられ、様々な場面で当校の運営を支え、適切に導いていただけて来た。

その責任者は、設立の経緯から、飯田商工会議所の会頭さんに務めていただくこととされており、中島威人さんは、昭和六十二年十二月以来、約十四年間、学校や協賛会の円滑な運営

新会長に就任された伊藤篤さんは、飯田信用金庫の会長を務められ、この飯田・下伊那地方の経済界の重鎮でいらっしゃる。今後、中島威人さん同様、学校や協賛会の円滑な運営



飯田商工会議所
会頭 **伊藤 篤**
飯田コンピュータ専門学校協賛会長
学校法人
コア学園理事

地域の情報センター として発展を

飯田コンピュータ専門学校は、情報化時代の先端教育機関としてその重きをなすと同時に、飯田下伊那の情報化を進める役割を担っていただいております。

飯田コンピュータ専門学校は、その役割を存分に発揮され、高度情報技術者の育成と、地域中核情報センターとして、今後益々のご活躍を期待いたします。

に大きなお力を発揮していただくことが期待される。



十四年の長きに亘り飯田商工会議所会頭として活躍された中島威人さん

協賛会総会 記念講演に 飯田市の高橋産業経済部長を迎えて

飯田コンピュータ専門学校協賛会の定期総会は、平成十三年五月三十日、コンピュータ専門学校を会場に開催されたが、恒例の記念講演として、本年度は、新しく飯田市産業経済部長に就任された高橋寛治氏を迎えて実施された。

二十世紀はハード産業の時代でしたが、二十一世紀は情報産業の時代と考えております。飯田コンピュータ専門学校は、その役割を存分に発揮され、高度情報技術者の育成と、地域中核情報センターとして、今後益々のご活躍を期待いたします。

一日研修 ―「塩尻情報プラザ」へ―

「新人生歓迎行事」であると同時に、最先端の技術やシステムなどの実状に触れて、専門課程の学習の参考としようとする「一日研修」であるが、今年度は、塩尻市（大門）の「塩尻情報プラザ」を訪ねた。

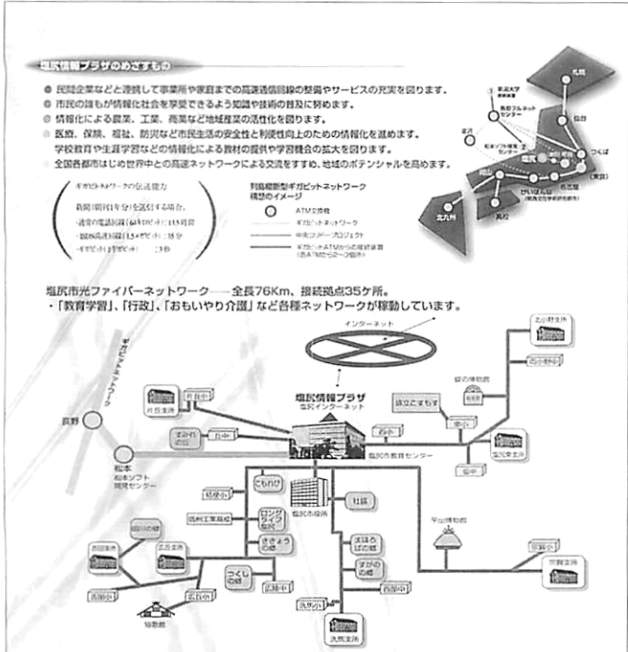
当日は、木曾谷回りで、先ず、歴史の道「旧中山道」馬籠に「藤村記念館」を訪問し、古い家並みの往時の宿場町を偲びながら、「夜明け前」や「破壊」

話を含め、「飯田市の産業振興施策とまちづくり」と題して、これから地域全体で考えて行かなければならない、産業・経済の活性化のための重要なテーマに触れてお話をいただいた。ここに住む一人ひとりが何を学んでどの様に行動するのか、将来の「まち」をどの様に描くのか、「魅力ある地域」とは……と、まちづくりと人づくり、そしてこれからのまちづくりの方向、考え方などについて、少々限られた時間ではあったが、同氏の熱い想いを語っていただいた。

講演の高橋部長は、飯田市中心市街地の再開発事業を長年手がけられて来た責任者で、その間の様々なご苦労のお

ビットネットワークやインターネットと接続して様々な活用、研究が進められているところである。

将来的には飯田下伊那地方とのネットワークのひとつの拠点となることも期待されている。



飯田ケーブルテレビ新社屋完成

情報ネットワークの拠点に

近年、インターネット接続サービスなどを通じて重要な情報通信インフラとして注目されているケーブルテレビだが、この地方では元より県内でも先駆的な存在である(株)飯田ケーブルテレビ(Cable TV)後藤光正代表取締役社長)は、一九八八年の業務開始以来、順次そのエリアの拡大とサービスの充実・発展に努めて来られた。

同社は、昨年四月、第一種電気通信事業の認可を得ると共にケーブルインターネット接続事業(いわゆるNET)の提供も開始され、また、今後、飯田市内全域をサービスエリアとするための通信インフラ整備をはじめとする新たなネットワーク事業の展開を開始されたが、その拠点として新社屋の建設を、当社の隣接地に進めて来られた。

工事も順調に進展し、いよいよその勇姿が現れ、鉄骨づくり、延べ床面積約一千平米でワンフロアの新社屋は、極めてシンプルだが、内部はヘッドエンド、調整室、スタジオ、編集室、更には事務



学校インターネットⅢ

iCaが地域ネットワークセンターとして

飯田市内の小中学校は、昨年二月、文部科学省と総務省が連携し推進する学校間のネットワーク整備事業「学校インターネットⅢ」(正式名称は、次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業という)の指定を受け、その整備が進められ、昨年十二月から運用が開始された。

飯田市のこのプロジェクトでは、当飯田コンピュータ専門学校内に設置された「地域ネットワークセンター」が、各校のインターネットアクセスの窓口として機能している。

十二月の運用開始以来、テレビ会議システムの利用や、各校でのインターネットアクセスの活用が期待されている。

メディア協会の活動から

飯伊地域メディア振興協会(萩本範文理事長)の活動から、このほど行われた「視察研修会」と「NetDayリレープロジェクト成果発表会」の様子をレポートしました。

いずれも同協会の年度末事業として恒例、定着した行事で、それぞれ一年間の活動の纏め。



ネットワーク時代の新しい事業として注目される「電子認証サービス」の展開を目指す「CTI稲永コンピュータセンタービル」を訪問。コントロールセンターや、震度7を超える地震を想定した耐震構造の床などの説明を受ける。



NetDayリレープロジェクト成果発表会では、小中学校の先生方7名が、それぞれ一年間の研究・開発の成果を発表。席上、協会から長野県情報教育研究会へ「学校へインターネットがやってきた」の書籍250冊が寄贈された。

試行など、これからの本格的な運用のための整備、テストなどが繰り返して行われて来ており、いよいよ新年度からは、教育の場面で、また学校管理・運営面での活用と、ネットワークシステムの最大限の活用が期待されている。

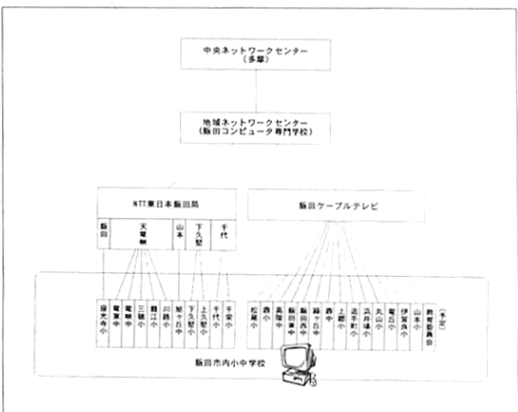
当校では、ネットワークの運用管理業務を支援し、また効果的な活用にかかるアドバイスや協力をして行くこととしている。

多忙な業務の傍ら、熱心にボランティア活動を推進された教育部の皆さん。また、終日、名古屋への研修視察に参加された皆さん、大変お疲れ様でした。

同窓生の皆さんへ — お知らせ —

- *住所(現住所、帰省先等)や氏名の変更及び、勤め先の変更等は随時下記の同窓会事務局までお知らせ下さい。
- 事務局では常に、同窓生の皆さんの最新の情報を的確に管理していくよう心掛けております。また、プライバシーに係るデータの取り扱いには慎重を期しておりますので、ご安心下さい。
- *この「UP-LE」に是非、近況等の投稿をお願いします。E-mailやFAXでお寄せいただいても結構です。このコーナーを情報交換の場として有効にご活用下さい。

学校法人コア学園 千395-0823 長野県飯田市松尾明7591
飯田コンピュータ専門学校 同窓会事務局 TEL(0265)22-5111 FAX(0265)22-5100
E-mail:ica@iidanet.or.jp





「シスコ・ネットワークエンジニアリングアカデミー」プログラム導入へ

— 高度情報技術者の育成を —

IT化社会、ネットワーク社会への展開の目覚ましい今日、その社会、システムを支えるためのネットワーク技術者の養成が急務とされており、インターネットやLAN（ローカルエリアネットワーク）に関わる知識と技術は、これからのIT技術者にとって必要不可欠となっている。

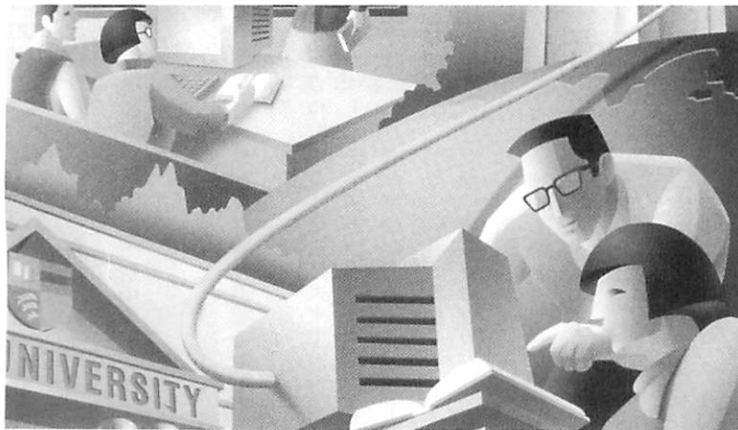
こうした時代の要請に 대응するため、飯田コンピュータ専門学校は、飯田市が進める「人材育成による産業振興、地域振興」の施策に協調しながら、高度情報技術者の育成事業として、新年度（平成十四年度）の専門課程（情報・マルチメディア学科）二年制に、「ネットワーク技術者養成プログラム」を大幅に導入することを決定した。

この教育には、世界有数のネットワーク関連企業であるアメリカの「シスコ」（日本法人は、東京都港区赤坂のシスコシステムズ株）の教育プ

ログラムを導入する。また、このプログラムは専門課程のみならず、当校でこれまで実施してきた各種の社会人対象の技術講座（「リカレントカレッジ等」）にも展開し、様々な企業・事業所でネットワーク管理、ネットワークシステムの開発などに当たる技術者の再訓練・スキルアップの場としての新たな講座・コースを開発、提供していく。

■業界で最も権威のあるCCNA (Cisco Certified Networking Associate) 資格取得者を育成・輩出し、

■本プログラムの



活用・応用により、社会人・職業人の再教育事業（リカレントコース、スキルアップ講座等）を新規に開発し、企業・事業所の現場で即戦力となり得る技術者の育成を進める。

新年度（平成14年度）入学生募集 最終選考：3月25日（月）

・ ・ 募集要項 ・ ・

- 設置学科：情報・マルチメディア学科
- 募集定員：80名
- 修業年数：2ヶ年
- 出願資格：高等学校卒業（見込み）又は同等の学力を有する者
- 選考方法：書類、教養試験、適性試験、面接

- 特待生制度（入学金の全部～一部が免除）
 - Ⅰ類：入学金全額免除150,000円
 - Ⅱ類：同 一部免除100,000円
 - Ⅲ類：同 同50,000円
- 奨学金制度（日本育英会その他）
- ノートパソコン貸与（在学2年間、実習用ノートPCを無償で貸与。自宅での活用可）

- 4 / 26 (金) 一 日 研 修
- 4 / 18 (木) 健 康 診 断
- 4 / 15 (月) 始 業 式 ・ 授 業 開 始
- 4 / 12 (金) オリエンテーション
- 4 / 11 (木) 入 学 式 ・ 理 事 会
- 4 / 5 (金) リカレントカレッジスタート

また一年が過ぎました。そして今年、十五回目の一年間でもありました。満十五歳です。十五歳と云えば、義務教育を終えて、社会へ一歩を踏み出す時。果たして当校は、大人の仲間入りができるのだろうか？年齢はそれなりに加えたけれど……と、今、真摯に振り返ってみたいと思います。

新年度のスケジュールを幾つか。

編集後記



パソコン講座

リカレントカレッジ2002のご案内

- ◇ リカレントカレッジとは、飯田コンピュータ専門学校が実施する一般社会人向けパソコン講座です。
- ◇ 無料のIT講習会では物足りない方、仕事でパソコンを活用したい方等、どうぞあなたのスキルアップにご活用ください。
- ◇ 入門コース、応用コース、応用コースとあなたのレベルに合わせたコースが設定されておりますので、ご自分のスキルにあった講座をお選びいただけます。
- ◇ 講座ごとの詳しい案内書を用意してありますので、飯田コンピュータ専門学校までお気軽にご請求ください。

IT入門コース

講座内容はすべて同じです。くわしい内容は裏面をご覧ください

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
パソコン入門(昼)	4月8日	4月19日	月・金	10	13:30~15:30	20,000
パソコン入門(昼)	6月4日	7月4日	火・木	10	13:30~15:30	20,000
パソコン入門(昼)	7月9日	8月8日	火・木	10	13:30~15:30	20,000
パソコン入門(夜)	4月5日	4月26日	月・水・金	10	19:00~21:00	20,000
パソコン入門(夜)	5月9日	6月10日	月・木	10	19:00~21:00	20,000
パソコン入門(夜)	6月13日	7月15日	月・木	10	19:00~21:00	20,000
パソコン入門(夜)	7月18日	8月22日	月・木	10	19:00~21:00	20,000

IT活用コース

講座のくわしい内容は裏面をご覧ください

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
Word2002活用(昼)	6月3日	6月24日	月・水・金	10	13:00~16:00	30,000
Excel2002活用(昼)	7月1日	7月22日	月・水・金	10	13:00~16:00	30,000
Word2002活用(夜)	4月30日	6月21日	火・金	15	19:00~21:00	30,000
Excel2002活用(夜)	6月25日	8月13日	火・金	15	19:00~21:00	30,000

IT応用コース

このコースは秋以降に開講の予定です。次のご案内に日程等をご案内します

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
Access2002入門(夜)	未定	未定	未定	15	18:30~20:30	30,000
VisualBasic6入門(夜)	未定	未定	未定	15	18:30~20:30	30,000

お問い合わせ先

学校法人コア学園
飯田コンピュータ専門学校
ITサポートセンター
〒336-0822 飯田市松尾町7591

電話 0265(22)5111
Fax 0265(22)5100
Email ica@idanet.or.jp